

令和元年度、各学年・学級の教育課程が修了しました。年度末にあたり学校だよりから抜粋したメッセージを掲載させていただきます。

9名の卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます！

春3月、麗らかな陽光に包まれて優しく全校をリードしてきた9名が巣立ちます。最高学年である6年生を中心に、本校は、峰山学園学校教育目標の達成、目指す子ども像の実現を意識して、笑顔あふれる学校づくり「ながおか大作戦」を進めてきました。

【学校教育目標】

『自己肯定感を持ち、自分の将来を展望し、共に学ぶ子の育成』

【目指す子ども像】

- 意欲を持って自ら学ぶ子ども（知）
- 思いやりのある子ども（徳）
- 進んで心と体を鍛える子ども（体）

【今年度学校テーマ】

笑顔あふれる学校づくり「ながおか大作戦」

- | | |
|---|------------------------|
| な | 何ごととも最後までやりぬこう。（できる笑顔） |
| が | がまん強くつながろう。（つながる笑顔） |
| お | 思いを伝え合おう。（わかり合う笑顔） |
| か | 考えをもち行動しよう。（行動できる笑顔） |

「一期一会」、茶道に由来することわざ、四字熟語です。茶会に臨む際には、この機会は二度と繰り返されることのない、一生に一度の出会いであるということを知り、亭主・客ともに互いに誠意を尽くす心構えを意味します。茶会に限らず、広く「あなたとこうして出会っているこの時間は、二度と巡ってはこないたった一度きりのものです。だから、この一瞬を大切に思い、今できる最高のおもてなしをしましょう。」という意味です。

この度の新型コロナウイルス感染症の流行のような予測不能のことが起こる時代だからこそ、人や物、事柄との出会(合)いを大切にしたいと痛感しました。今年度も卒業生、在校生、保護者、地域の皆様、教職員が力を合わせ、よりよい本校の教育活動を追求できた一年であったことを心より感謝申し上げます。

立場が人をつくると言われますが、卒業生は、最高学年として「1年生歓迎会」「さつま芋作り」「運動会」「駅伝大会」「学習発表会」「大縄大会」など、多くの行事や日々の委員会活動等で、全体のことを考え、準備、実行することを通して、まるでさなぎが蝶になるかのように大きく成長しました。卒業生のがんばりを誇りに思います。今年度は、小学校の総まとめをしたり思い出づくりをしたりする大切な期間を臨時休業することになり、卒業証書授与式も実施できるか心配でした。一人一人が「自分で生活をつくる！」「6年間のまとめをする！」力試しのチャンスでした。「ピンチをチャンスに！」できた人も多かったのではないのでしょうか。

また、校内で続いた「落書き」がおさまったのは、6年生が中心になり話し合う中で、「6年生が安心して気持ちよく卒業できるように落書きをなくしたい。」と児童全員が考えたからです。1～5年生が6年生のために落書きをなくす決心をするくらい、6年生への憧れと感謝の気持ちがありました。良きお手本があり、1～5年生も大きく成長しました。優しい6年生と元気な1～5年生、そして、教育に熱い思いをもった教職員とともに「笑顔あふれる学校づくり」ができたことを心から感謝したいと思います。

保護者の皆様、長岡っ子安全ボランティアの皆様、暑い日も寒い日も児童の安全を見守ってくださいました。放課後補習、読み聞かせ、図書室整備、プール・そろばん指導補助等々、大変多くの学校支援ボランティアの方々にお世話になりました。緑の少年団、長寿会、農家の皆様等々、地域の皆様にいつも支えていただきました。心より感謝申し上げます。

令和元年度本校教育活動を終え、4月よりまた新たな気持ちで新年度をスタートします。来年度もどうぞよろしくお願いたします。

京丹後市立長岡小学校

校長 山形元子

←「6年生を送る会」

心を一つに演奏する6年生

